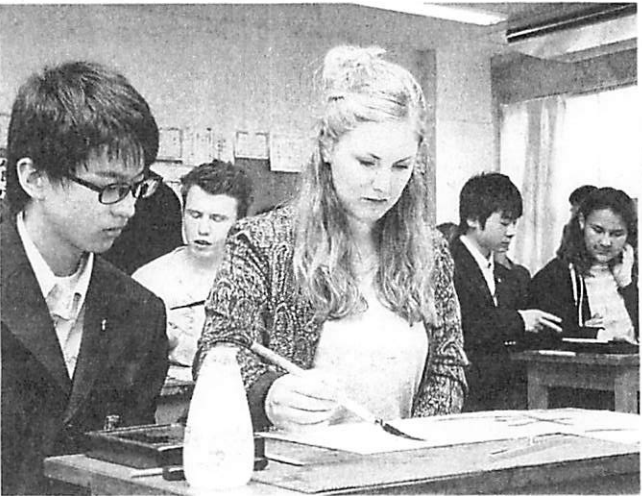


緊張した表情で習字を教わるドイツ人訪問団のメンバー―大垣市林町の大垣日大高で



ドイツの学生と書道通じて交流

大垣日大高

大垣市を訪問している独シュツットガルト市の青少年団と大垣日大高の生徒たちが21日、書道を通じて交流を深めた。

大垣市体育連盟とシュツットガルト市スポーツ振興団体が交流協定を結んでおり、2年に1回、それぞれの市を訪問している。

今年ドイツの高校生や大学生ら計13人の一行が大垣市を訪問。大垣日大高の書道教室を訪れ、同高生徒たちの指導を受けながら習字に挑戦した。「友」「和」「花」「美」「夢」

の5文字の中から好きな文字を選び、緊張した表情で筆を動かしていた。

青少年団のマイクスナー・ハンス・マルテイン団長(50)は「隣に師匠が座って教えてくれたので何とか字にな